日本語

ASUSタブレット
ユーザーマニュアル

P1801-T

日本語

J7909
2013年3月

P1801-T ASUSタブレットはP1801 PC Stationと併用することができます。

COPYRIGHTについて

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

(1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
(2) ユーザーの個人情報やデータの損失
(3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで画面右上の「Global/English」を「Japan/日本語」に選択してください。
http://support.asus.com

もくじ

日本語

日本語

もくじ

付録

このマニュアルについて

このマニュアルにはASUSタブレットのハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下のChapterから構成されています。

Chapter 1：ハードウェアのセットアップ

ASUSタブレットのハードウェアとコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2：ASUSタブレットを使用する

ASUSタブレットを使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3：Android®環境で使用する

ASUSタブレットでのAndroid®の使用方法についての説明が記載されています。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要：作業を完了するために従わなければならない指示です。

注：作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告：作業を行う際、人体への危険を避けるため、またはASUSタブレットのコンポーネントへの損害、ASUSタブレット内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

表記

太字　選択するメニューや項目を表示します。

<>　文字やフレーズを強調するときに使用します。

このマニュアルに記載の図やスクリーンショットは全て参考用です。実際の製品仕様やソフトウェアの画像は、地域により異なる場合があります。最新情報は弊社サイトでご確認ください（http://www.asus.co.jp）。

日本語

安全上のご注意

ASUSタブレットは ITの最新安全規格を満たすよう設計されており、それら基準を満たすことが実証されていますが、より安全にお使いいただくため、ご使用の前には以下の安全に関する注意事項をよくお読みください。

本機をセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 設置する際は安定した水平面に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為はお止めください。
- 動作可能な温度環境は周囲温度 0℃～40℃の間です。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。

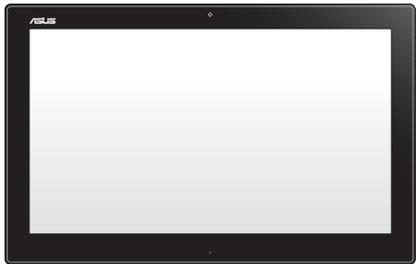
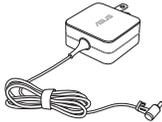
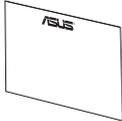
使用中のお手入れ

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- 本機に液体がかからないようにしてください。
- 本機の電源がOFFのときも、微量の電流が流れています。本機のお手入れをする際は、必ず電源ケーブル、モデムケーブル、ネットワークケーブル等のケーブルを全て抜いてください。
- タッチ画面のタッチ感度が落ちないよう、定期的なお手入れが必要です。画面は異物や埃がたまらないように常に清潔に保ってください。
  お手入れの手順：
  - 本機の電源を切り、電源コードを外します。
  - 所定のクリーニングクロスの上に家庭用ガラスクリーナーを少量吹きかけ、画面の表面をやさしく拭き取ります。
  - 画面にクリーナーを直接吹きかけないでください。
  - 画面のお手入れの際は、研磨クリーナーや目の粗い布を使用しないでください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはコールセンターにご相談ください。
  - 電源コード/プラグが破損している。
  - 本機内部に液体が入った。
  - 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。

- 本機が落下した、またはキャビネットが破損した。
- システムのパフォーマンスに異変が生じた。

イヤホン及びヘッドホンからの音圧

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがありますので注意してください。

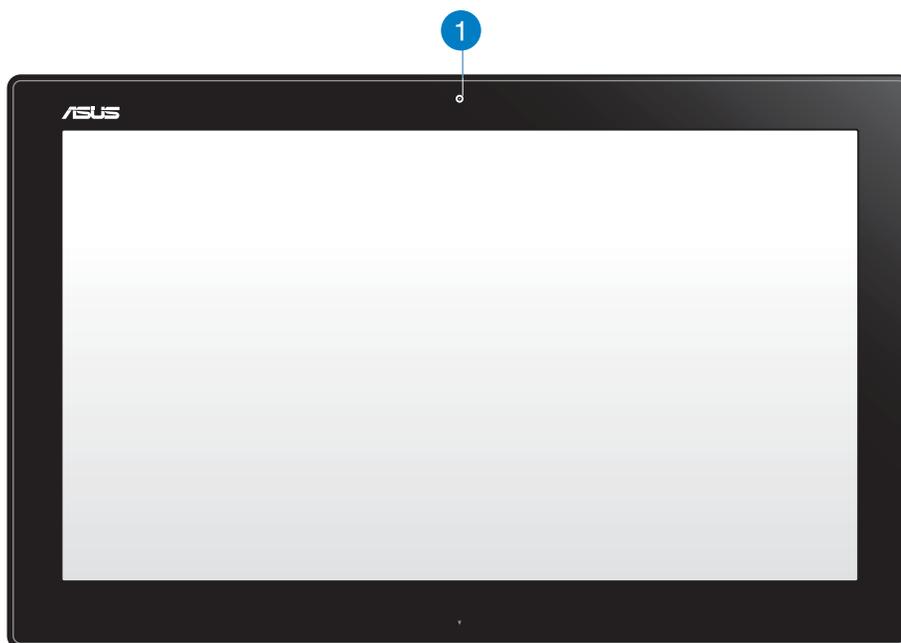
パッケージの内容

注：

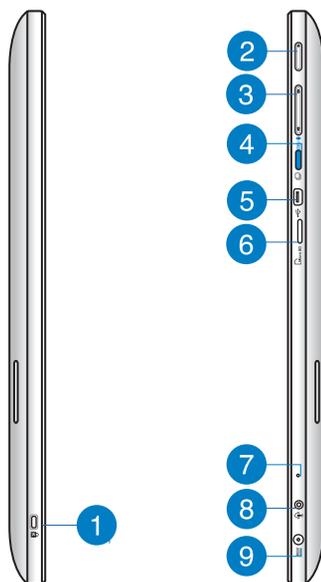
- 製品の品質には万全を期しておりますが、不足や破損等の問題がある場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にご連絡ください。
- パッケージの内容はお買い上げの国や地域により異なります。
- 本マニュアルとセット販売されるPC Stationのマニュアルの両方に重複掲載される付属品が存在しますが、パッケージ全体で同じものはそれぞれ１つしか付属していません。(特定モデル)

Chapter 1：ハードウェアのセットアップ

日本語

ASUSタブレットについて

前面

1 **ウェブカム**
内蔵ウェブカムを使うと、オンラインでビデオチャットができます。

側面

1 **Kensington®ロックポート**

Kensington® 互換セキュリティ製品と併用して、ASUSタブレットを固定することができます。

2 **電源ボタン**

このボタンを押してASUSタブレットの電源をONにします。

3 **音量調節**

音量を調節します。

4 **モードボタン**

OSをWindows® 8とAndroid™とで切り替えます。

5 **Mini-USBポート**

USB 2.0/USB 1.1デバイスをASUSタブレットに接続します。接続にはMini-USBケーブルを使用します。

6 **microSDカードリーダー**

ASUSタブレットには内蔵型メモリーカードリーダーが搭載されており、microSD/microSDHCカードを挿入することができます。

日本語

7 **マイク**

ビデオ会議や音声ナレーション、録音やマルチメディアアプリケーション等にご使用ください。

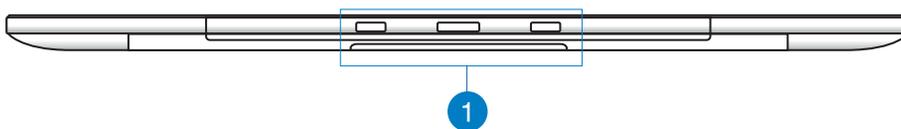
8 **ヘッドホン出力/マイク入力 コンボポート**

スピーカーやヘッドホンを接続し、ASUSタブレットのオーディオ信号を出力します。このポートにマイクを接続することもできます。

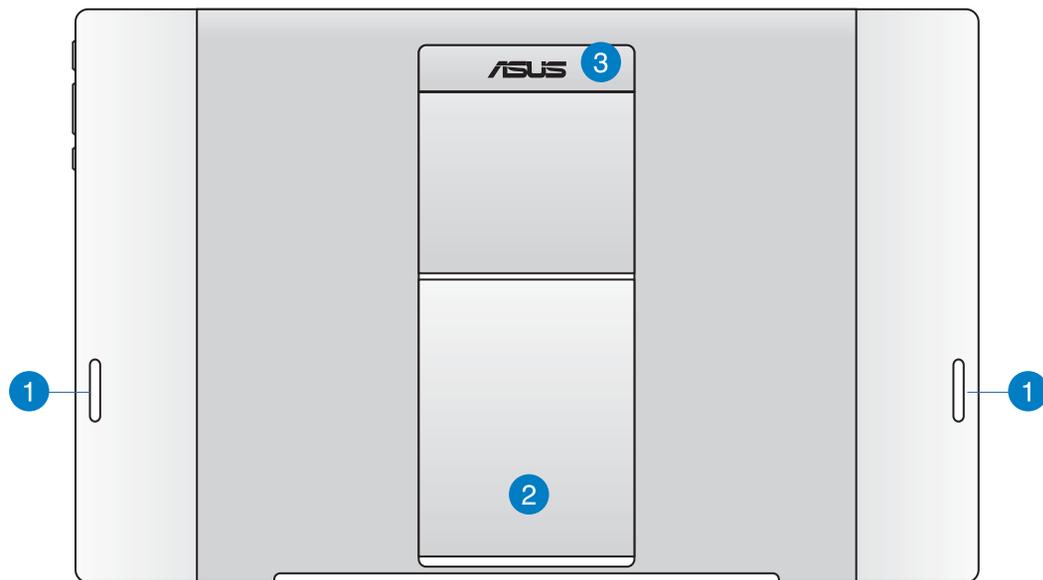
9 **電源入力**

付属のACアダプターを接続し、本機に電源を供給します。付属のACアダプター以外は使用しないでください。故障の原因となります。

警告：ACアダプターは、使用中高温になることがあります。アダプターを物で覆ったり、また身体に密着させて使用しないでください。

底面

1 **接続用ホール**

PC Stationの接続用のポールをこのホールに入れ、ASUSタブレットをPC Stationに接続します。

背面

1. **オーディオスピーカー**
ASUSタブレットには高品質スピーカーが内蔵されています。

2. **タブレット用スタンド**
ASUSタブレットをデスクやテーブルに設置する際、このスタンドを引き出して使用します。

3. **タブレット用ハンドル**
ASUSタブレットの持ち運びに便利な人間工学設計採用のハンドルです。

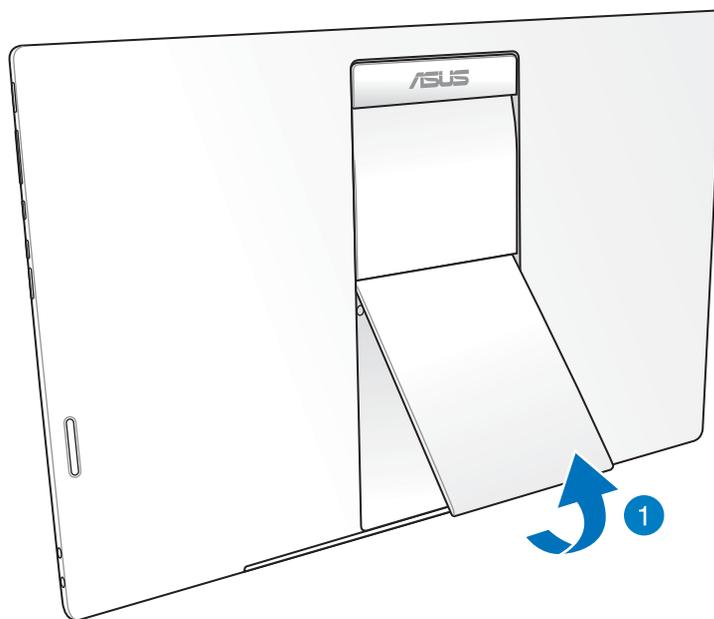
注:ASUSタブレットのバックパネルにはマグネットが使用されており、磁気を帯びる物をこのマグネットに近づけると磁気が弱くなる場合があります。ご注意ください。

Chapter 2：ASUSタブレットを使用する

日本語

ASUSタブレットをデスクやテーブルの上に設置する

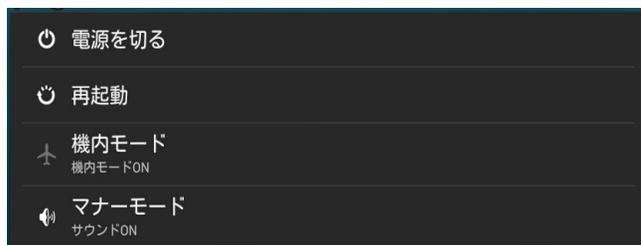
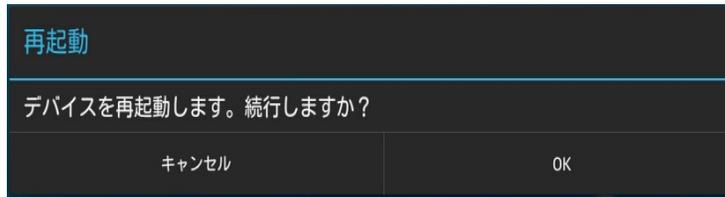
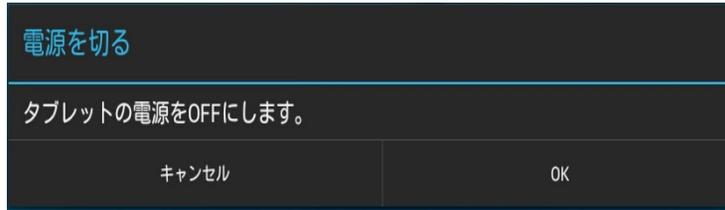
手順

1. タブレット用スタンドを引き出し調節します。
2. ASUSタブレットをデスクやテーブル等の水平で安定した場所に設置します。

ASUSタブレットの充電

ACアダプターをASUSタブレットのDC入力ポートに接続し、電源コンセントに接続します。ACアダプターの入力電圧は100Vac～240Vacです。

電源ボタン

- 電源がOFFの状態で電源ボタンを押すとAndroid OSが起動します。
- OSがスリープ状態で電源ボタンを押すとスリープ状態から復帰し、ロックアイコンが表示されます。
- 電源がONの状態で電源ボタンを押すとスリープ状態になります。
- 電源がONの状態で電源ボタンを長押しすると下記のメニューが出現します。

「電源を切る」「再起動」「機内モード」「マナーモード」

「**電源を切る**」や「**再起動**」をタップした場合、画面の指示に従い「**OK**」「**キャンセル**」をタップします。

タッチ操作

タッチ操作を行うことで、プログラムの起動やASUSタブレットの設定画面を開くことができます。タッチ操作はASUSタブレットのタッチパネル上で行い、各機能を有効にすることができます。

ズームアウト

タッチパネル上で2本の指先の間隔を狭めます。

ズームイン

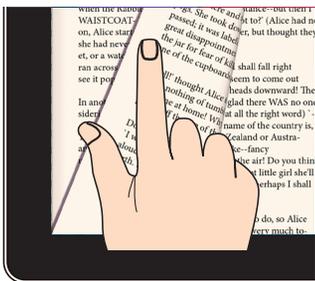
タッチパネル上で2本の指先の間隔を広げます。

タップ/ダブルタップ

アプリを起動するには、アプリをタップします。

タップ＆ホールド

アプリを移動するには、アプリタイルをタップしたまま移動先までドラッグします。

フリップ

指で画面上をはじくと、ホーム画面、またギャラリーやMyLibrary、SuperNote等のアプリで前後の画面が切り替わります。

Chapter 3：Android®環境で使用する

はじめに

デバイスのロック解除

ロックアイコンをタップ＆ドラッグし、ロック解除アイコンの中に入れます。

クイックカメラモード

ロックアイコンをタップ＆ドラッグし、カメラアイコンの中に入れます。

日本語

ホーム画面

注: ホーム画面のコンテンツやレイアウトは随時更新され、またAndroid OSのバージョンによっても異なります。

画面表示

タブレットを水平から垂直に、またはその反対に回転すると、画面表示もそれに応じて回転します。

ランドスケープ

ポートレート

日本語

ネットワークへの接続

Wi-Fi ネットワークへの接続

Wi-Fi ワイヤレスネットワークにより、無線環境でのデータ通信が可能です。Wi-Fi を利用するにはASUSタブレットのWi-Fi 機能を有効にし、ワイヤレスネットワークに接続する必要があります。特定のワイヤレスネットワークはセキュリティキーやデジタル証明書により保護されており、詳細設定が必要な場合があります。

注意：Wi-Fiを使用しないときは、電力消費を抑えるためWI-FI機能をOFFにすることをお勧めします。

Wi-Fi 機能を有効にし、Wi-Fi ネットワークに接続する

1. ⁝⁝⁝をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**設定**」をタップします。
2. Wi-Fi スイッチをスライドしONにします。Wi-Fi 機能を有効にすると、ASUSタブレットは利用可能なWi-Fi ネットワークのスキャンを開始します。
3. ネットワークをタップして選択し接続します。セキュリティにより保護されている場合、パスワードまたはキーの入力が求められます。

重要：以前に接続したことがあるネットワークを検出した場合は、自動的に接続されます。

Bluetoothを使用する

Bluetooth機能のON/OFFの切り替え

Bluetoothはワイヤレス規格の1つで、短距離間でのデータ通信が可能です。Bluetoothはスマートフォンやコンピューター、タブレットデバイス、ヘッドセット等の多くの製品で採用されています。

Bluetoothは近距離にある複数のデバイス間でデータ通信を行う際に非常に便利です。

Bluetoothデバイスに初めて接続する際は、ASUSタブレットとのペアリングを実行する必要があります。

ヒント：Bluetoothを使用しないときは、電力消費を抑えるためBluetooth機能をOFFにすることをお勧めします。

ASUSタブレットのBluetoothのON/OFFの切り替えは、 をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**設定**」 をタップします。BluetoothスイッチをスライドしON/OFFを切り替えます。

ASUSタブレットとBluetoothデバイスのペアリング

BluetoothデバイスとASUSタブレットで通信を行うには、ペアリングを実行する必要があります。ペアリングが1度完了すれば、ペアリングを解除しない限りペアリングされた状態となります。

手順

1. をタップし、すべてのアプリ画面を開き「**設定**」 をタップします。Bluetoothスイッチをスライドし、ONに切り替えます。
2. 「**Bluetooth**」をタップし、利用可能なBluetoothデバイスを全て表示します。ペアリングしたいデバイスが表示されない場合は、そのデバイスのBluetooth機能がONになっており、検出可能な状態であることを確認します。Bluetooth機能をONにし検出可能な状態にする方法は、デバイスの取扱説明書をご参照ください。

日本語

3. Bluetoothデバイスの準備ができる前にスキャンを終了した場合は、「**デバイスの検索**」をタップします。
4. 利用可能なデバイスのリストからペアリングを行うデバイスをタップします。画面上の指示に従ってペアリングを行います。必要に応じデバイスの取扱説明書をご参照ください。

ASUSタブレットとBluetoothデバイスの接続

ペアリングが1度完了すると、Bluetooth信号受信範囲であれば手動で簡単に再接続できます。

手順

1. ⠿をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**設定**」をタップします。Bluetoothスイッチをスライドし、ONに切り替えます。
2. 「**使用可能なデバイス**」のリストからペアリング済みのデバイスをタップします。

ペアリングの解除とBluetoothデバイスの設定

手順

1. ⠿をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**設定**」をタップします。Bluetoothスイッチをスライドし、ONに切り替えます。
2. 「**Bluetooth**」をタップし設定画面を表示します。
3. 接続済みのデバイスの横に表示されるBluetoothクイック設定アイコンをタップします。
4. Bluetoothクイック設定画面で次のいずれかの手順を行います。
    - 「**ペアを解除**」をタップしペアリングを解除する。
    - 「**名前の変更**」をタップしBluetoothデバイスの名前を変更する。
    - リスト表示された任意のプロファイルをタップし、プロファイルの有効/無効を設定する。
5. 設定が完了したら画面下のをタップします。

アプリとウィジェットの使用

アプリの管理

アプリのショートカット

お気に入りアプリのショートカットをホーム画面に作成することができます。

1. ⠿ をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. すべてのアプリ画面から移動したいアプリのアイコンをタップしたまま、ホーム画面にドラッグして移動します。

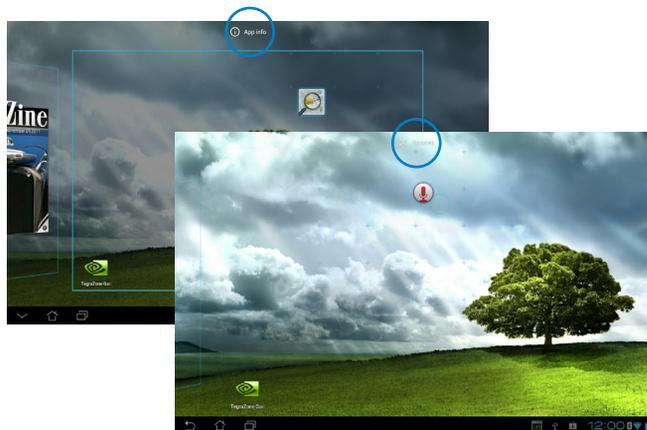
アプリ情報

アプリのショートカット作成時にアプリの詳細情報を参照することができます。アプリをアプリ画面からホーム画面に移動するとき、アプリ情報がホーム画面の上部に表示されます。ホールド中のアプリをドラッグしてアプリ情報に移動すると、アプリの詳細情報が表示されます。

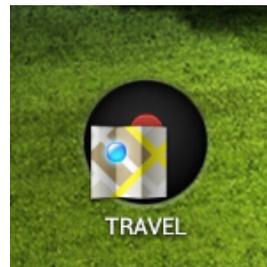
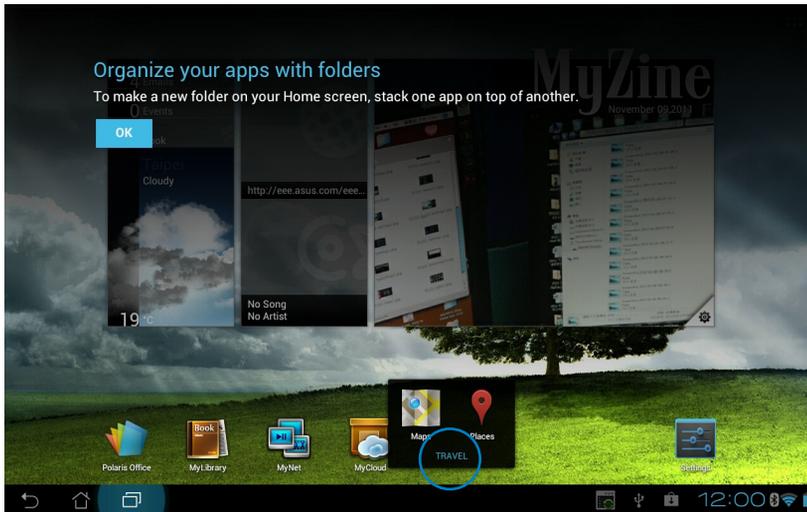
ホーム画面からのアプリの削除

ショートカットは削除されますが、アプリはすべてのアプリ画面に残ります。

手順

1. ホーム画面上のアプリを「**X 削除**」が表示されるまでタップ＆ホールドします。
2. アプリを「**X 削除**」までドラッグし、ホーム画面から削除します。

アプリフォルダー

フォルダーを作成し、ホーム画面のアプリとショートカットを管理することができます。

1. ホーム画面でアプリまたはショートカットをタップし、他のアプリまたはショートカットの上にドラッグします。
2. 新しいフォルダーをタップし、「**名前のないフォルダ**」をタップしてフォルダーに名前を付けます。

最近使用したアプリ

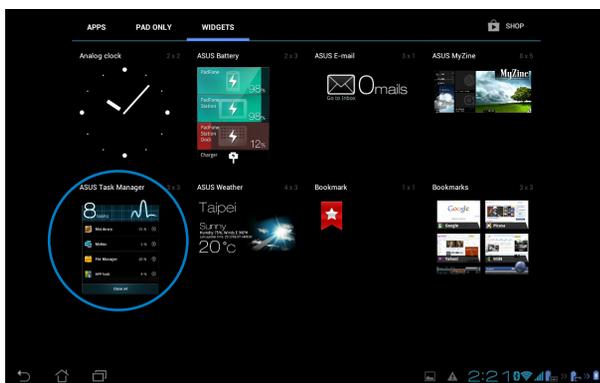
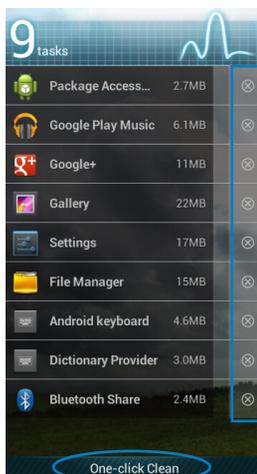
最近使用したアプリがホーム画面の左下に表示されます。最近使用したアプリのリストには詳細情報が表示されます。またアプリを管理することができます。

1. ホーム画面左下の「**最近使用したアプリ**」アイコンをタップします。

2. 上下にフリックしアプリのリストを参照します。アプリを左右にフリックするとリストから削除されます。
3. アプリをタップしホールドしてメニューを表示し、メニューからオプションを選択し、リストから削除、またはアプリの情報を表示します。

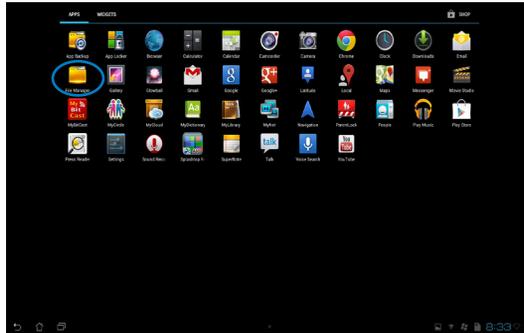
タスクマネージャー

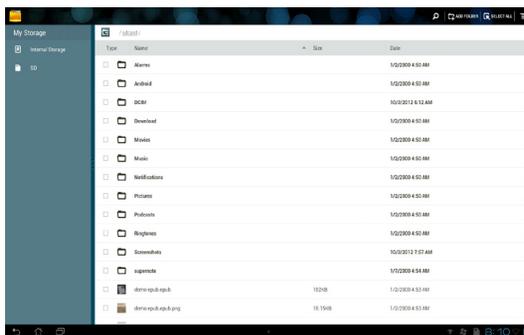
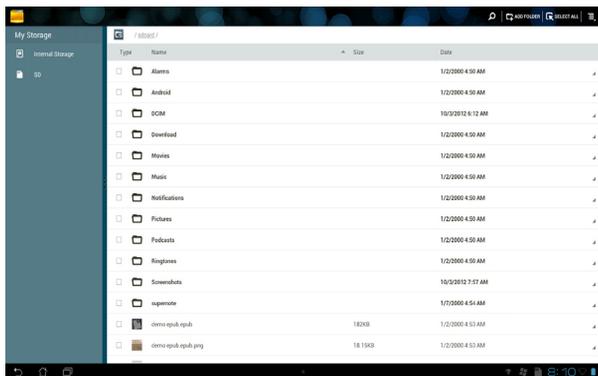
ASUSウィジェットには使用中のユーティリティとアプリが表示され、またASUSタブレットでの使用率が%で表示されます。

1. ::: をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**ウィジェット**」をタップし、ウィジェットメニューを表示します。ウィジェットメニューは複数ページに及び、目的のアプリが表示されるまでウィジェットメニューのページ切り替えが必要となる場合が有ります。
3. 「**ASUS タスクマネージャー**」をタッチ&ホールドすると、ASUS タスクマネージャーボックスがホーム画面に表示されます。

4. ウィジェットをタップ＆ホールドすると、ウィジェットのサイズを調整することができます。上下に引くとタスクのリストが完全に表示されます。
5. 起動中のアプリの横にある ⊗ をタッチする、アプリが閉じます。「**すべてを閉じる**」をタップするとすべてのアプリを閉じることができます。

ファイルマネージャー

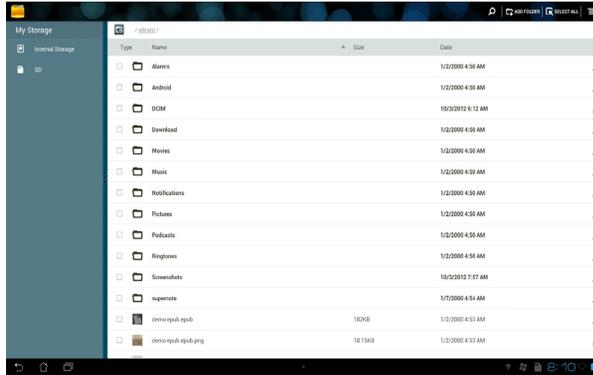
内部ストレージまたは外付けストレージ内のデータへのアクセス、管理を行うことができます。

内部ストレージへのアクセス

1. ⠿ をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**ファイルマネージャー**」をタップし「**内部ストレージ**」を開きます。

3. 内部ストレージ(/sdcard/)と接続した外付けストレージ(/Removable/)が左パネルに表示されます。左パネルのソースアイコンをタップし、コンテンツリストを表示し、タップして項目を選択します。

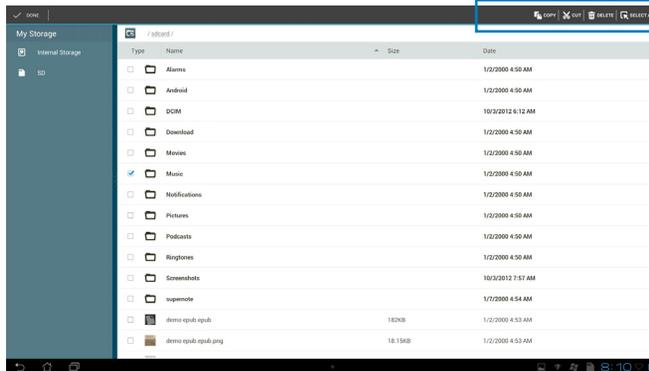
日本語

4.　「**リターン**」フォルダーアイコンをタッチすると内部ストレージのルートディレクトリに戻ります。

外付けストレージへの直接アクセス

1.　ホーム画面の右下に表示されるSDカードアイコン、またはUSBデバイスアイコンをタップし、ポップアップボックスを表示します。

2.　USBまたはSDカードのアイコンをタップし、コンテンツを表示します。

ファイルのコピー、切り取り、削除、共有

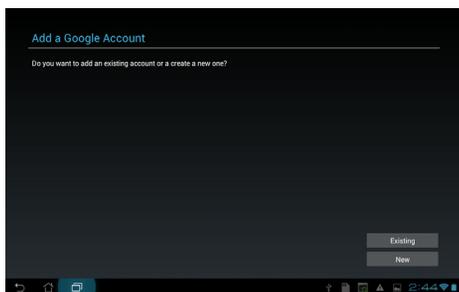
ファイルを選択し、右上のツールバーからアクションアイコンをタップします。

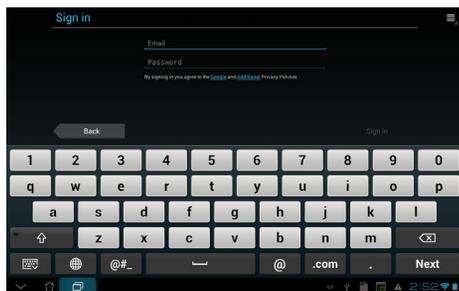
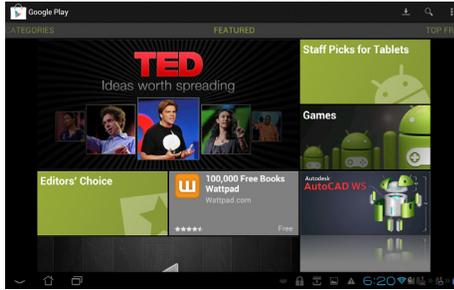
または、ファイルを選択し、移動先までドラッグすることもできます。

日本語

Playストア

PlayストアではGoogleアカウントを使用し、各種ゲームやツールをダウンロードすることができます。Googleアカウント未作成の場合は作成してください。

Playストアへのアクセス

1. ホーム画面で「**Playストア**」をタップします。
2. PlayストアのアクセスするにはGoogleアカウントが必要です。アカウント未作成の場合は「**新しいアカウント**」をタップします。

3. アカウント作成後は、「**メール**」と「**パスワード**」を入力し、サインインします。

日本語

4. サインイン後は、Playストアからアプリをダウンロードし追加することができます。

重要：Jelly Beanデバイス用に最新バージョンのAdobe Flash Player（バージョン11.1.112.60）をダウンロードしてください。

注：

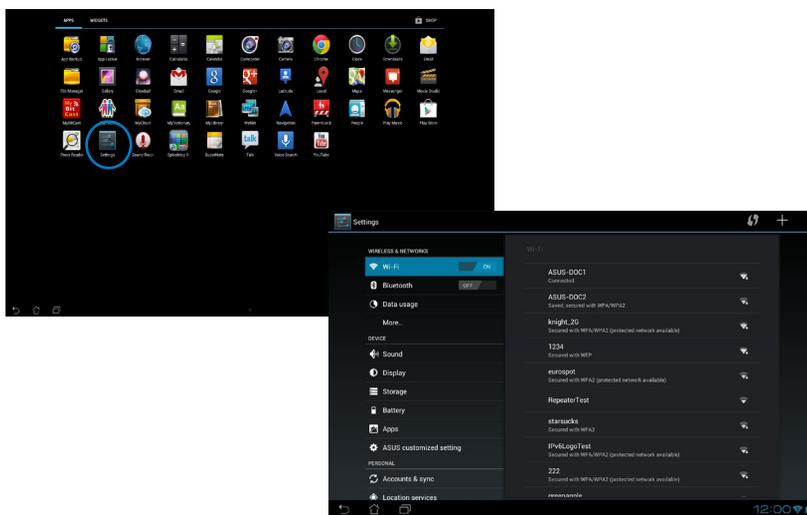
- 削除したアプリは復元できませんが、同じIDでログインし再度ダウンロードすることができます。
- 有料アプリを購入される場合は、クレジットカードで支払いを行います。

設定

ASUSタブレットの各設定を行います。
設定項目：無線とネットワーク、デバイス、パーソナル、システム
左のタブをタップし、画面の切り替えと各設定を行います。

設定画面を表示するには、次の2つの方法があります。

すべてのアプリ画面から：

「**設定**」をタップし設定メニューを表示します。

ASUSクイック設定から：

ホーム画面右下の通知エリアをタップし、ASUSクイック設定を起動します。

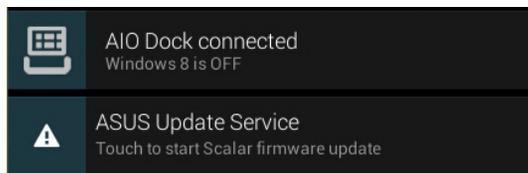
ASUSクイック設定調節パネル

いずれかのアイコンをタップし、機能の有効/無効を切り替えます。

重要：

- **バランスモード [デフォルト]:** 最適なバッテリーの状態とパフォーマンス設定。
- **パフォーマンスモード：** 最適なシステムパフォーマンス（消費電力は増加）。
- **省電力モード：** バッテリー消費量を抑えるための、省電力設定

通知パネル

クイック設定パネルで表示され、アプリの更新、着信メール、ユーティリティの状態を通知します。

重要：通知を左右にフリックするとリストから削除されます。

音楽

ホーム画面の「**Playミュージック**」をタップし、音楽ファイルを再生します。このアプリは自動的にASUSタブレットと接続した外付けストレージデバイスに保存されたオーディオファイルを全て収集し表示します。

全てのオーディオファイルをランダム再生することができます。また、フリップしてアルバムを選択することもできます。

画面上部のボタンでオーディオファイルの整理や検索が可能です。

注：

ASUSタブレットがサポートするオーディオ/ビデオコーデック：

デコーダー

オーディオコーデック： AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+)、AMR-NB、AMR-WB、MP3、FLAC、MIDI、PCM/WAVE、Vorbis、WAV a-law/mu-law、WAV linear PCM、WMA 10、WMA Lossless、WMA Pro LBR

ビデオコーデック：H.263、H.264、MPEG-4、VC-1/WMV、VP8

エンコーダー

オーディオコーデック：AAC LC/LTP、AMR-NB、AMR-WB

ビデオコーデック：H.263、H.264、MPEG-4

日本語

ギャラリー

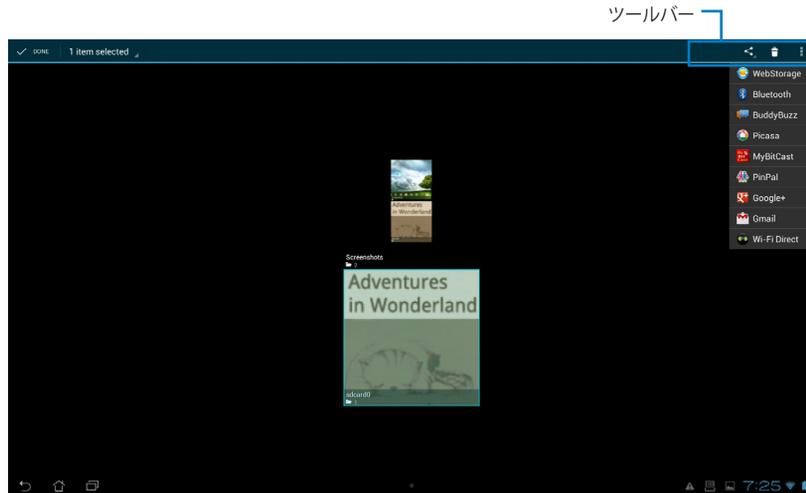
ホーム画面の「**ギャラリー**」をタッチすると、画像または動画ファイルを参照することができます。このアプリは自動的にASUSタブレットに保存されたイメージファイルとビデオファイルを全て収集し表示します。

ギャラリーでは、スライドショーの再生や画像/動画ファイルの選択が可能です。

画面右上のメニューボタンでファイルをアルバムや場所、時間、人、タグ等で整理することができます。

日本語

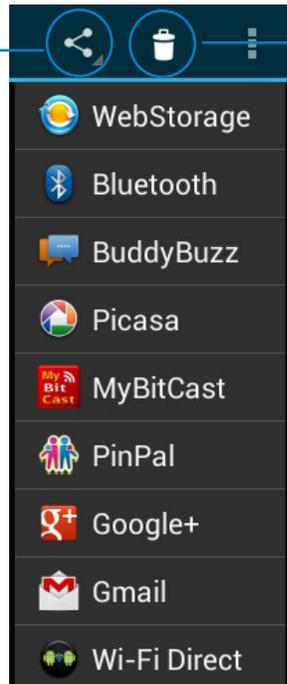
アルバムの共有と削除

ギャラリー内のアルバムをタップ＆ホールドすると、画面上部にツールバーが表示されます。選択したアルバムをオンラインで共有、削除、アップロードすることができます。

ツールバー

選択したアルバムをBluetooth®、Picasa®、MyBitCast、Google+®、Gmail®で共有することができます。

削除アイコン

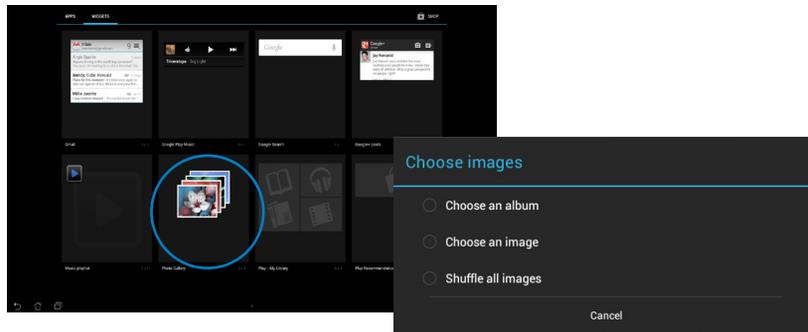
画像の共有、削除、編集

ギャラリー内の画像をタップ＆ホールドすると、画面右上にツールバーが表示されます。画像の共有や削除、編集が可能です。

重要:削除したアプリは復元できません。

ギャラリーウィジェット

「**フォトギャラリー**」ウィジェットでホーム画面から直ぐにお気に入りの画像やアルバムにアクセスすることができます。

1. ⠿ をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**ウィジェット**」をタップし、ウィジェットメニューを表示します。
3. 「**フォトギャラリー**」をタップ＆ホールドし、ウィジェットボックスをホーム画面に移動し、「**画像の選択**」メニューボックスを表示します。
4. アルバムまたは画像を選択し、ホーム画面のウィジェットに設定します。

日本語

カメラ

すべてのアプリで「**カメラ**」をタップすると、写真の撮影、録画、パノラマ写真の作成が可能です。フロントカメラを使用して写真の撮影、動画の録画ができます。

画像/動画ファイルは「**ギャラリー**」に保存されます。

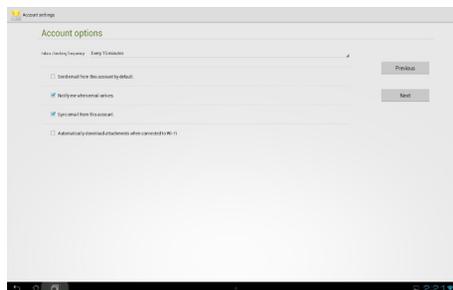
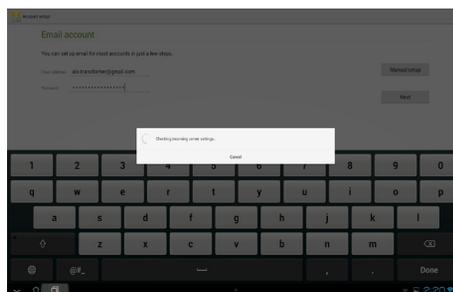
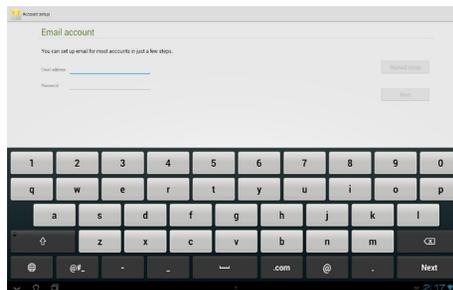
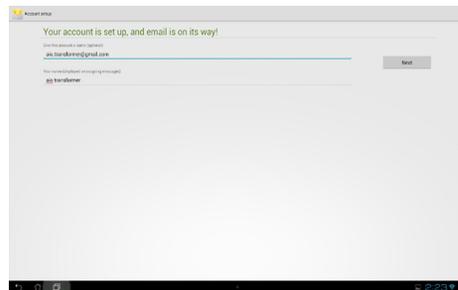
メール

メールアカウントの追加、メールの参照と管理を行うことができます。

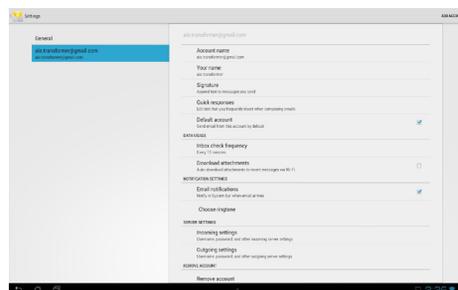
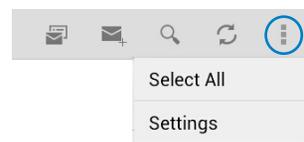
手順

1. ⁝⁝⁝ をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**メール**」 をタップし、メーラーを起動します。
3. メールアドレスとパスワードを入力し、「**次へ**」をタップします。

4. ASUSタブレットが受信/送信メールサーバー設定を自動的にチェックします。暫くお待ちください。

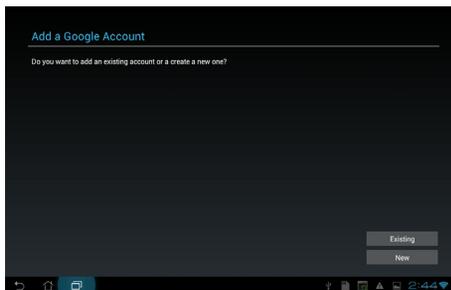
5. 「**アカウントオプション**」を設定し、「**次へ**」をタップします。

6. アカウント名を設定し、送信メールで表示される名前を入力します。「**次へ**」をタップし、メール受信箱にログインします。

メールアカウントの追加

1. をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**メール**」をタップし、設定したアカウントでログインします。

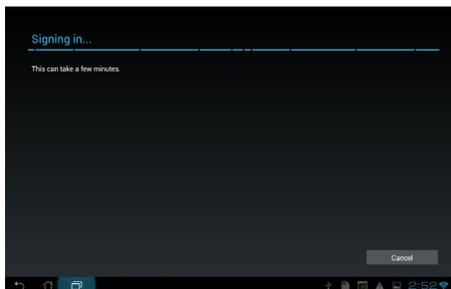
2. をタップし「**設定**」をタップします。画面右上に表示される「**アカウントの追加**」をタップし、アカウントを追加します。

Gmail

Gmail(Googleメール)は、Gmail アカウントへのアクセス、メールの作成と受信ができます。

Gmailアカウントをセットアップする:

1. ホーム画面で「**Gmail**」をタップします。「**既存のアカウント**」をタップし、既存のメールとパスワードを入力し、「**サインイン**」をタップします。

注:Googleアカウントをお持ちでない場合は、「**新しいアカウント**」をタップします。

2. ASUSタブレットはGoogleサーバーと通信しアカウントの設定を行います。しばらくお待ちください。

日本語

3. Googleアカウントを使用し、ユーザー設定とデータをバックアップ・復元することができます。「**次へ**」をタップしGmailにサインインします。

重要：複数のメールアカウントをGmailに追加する場合は、Emailで全てのメールアカウントに同時にアクセスすることができます。

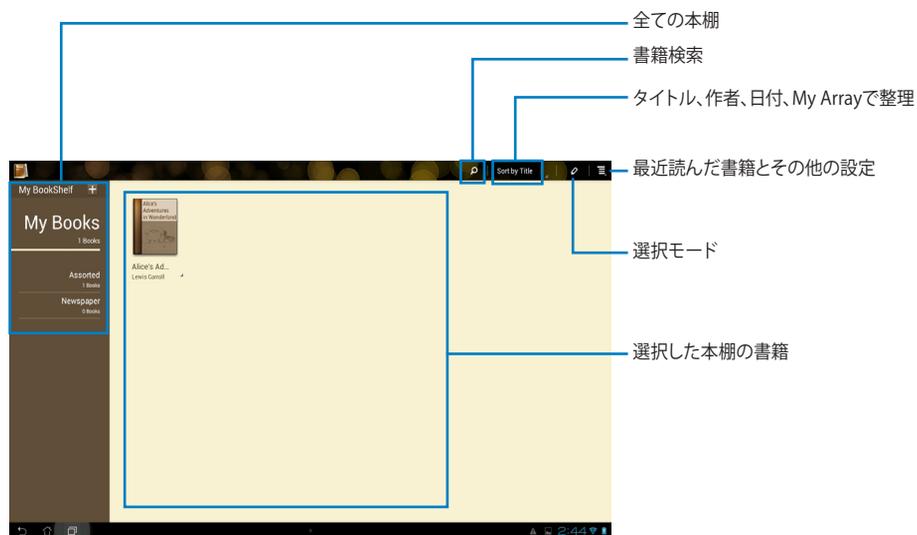
日本語

MyLibrary

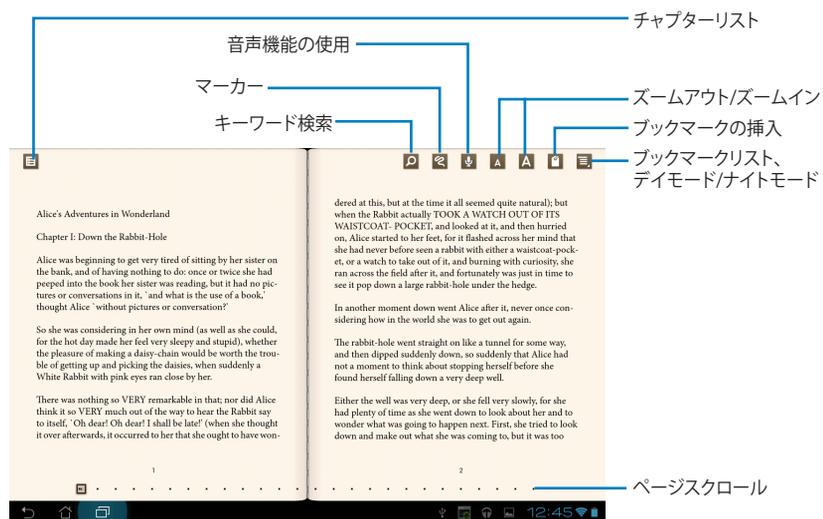
書籍を管理するための多機能インターフェースです。ジャンルや本棚で書籍を整理することができます。

⠿ をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**MyLibrary**」をタップします。

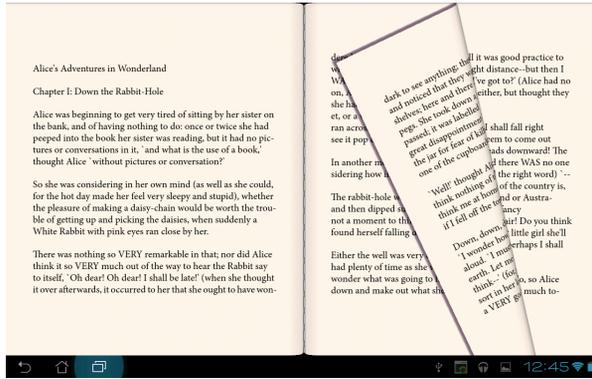
注：他の書籍をダウンロードするにはasus@ｖibeにログインしてください。

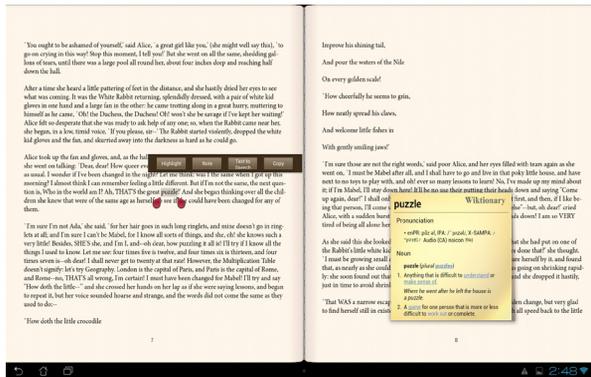
重要：MyLibraryがサポートする書籍のファイル形式は「ePub、PDF、TXT」です。

書籍の閲覧

手順

1. 本棚から書籍をタップして選択します。
2. 画面をタップ＆ホールドし、画面上にツールバーを表示します。

注:

- 音声機能を使用する場合は、Androidで必要なリソースのダウンロードとインストールを実行する必要があります。
- ブックマークリストをタップしマークしたページを選択して画面右上のブックマークアイコンを表示します。

3. ページをめくるにはフリップするか、下のページスクロールを動かします。

書籍にメモを添付する

1. ツールメニューと辞書が表示されるまで、使用する単語または文章をタップ＆ホールドします。

2. 選択した単語のハイライト表示、メモの追加、選択したテキストの再生、コピー等の操作が可能です。

3. 選択ポイントを移動し、選択した部分を文またはフレーズ全体に拡大することもできます。

マップ

施設の検索や、地図の参照、目的地の確認等に使用することができます。画面の上のツールバーで、方角の確認や、自分用の地図の作成が可能です。

::: をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**マップ**」をタップします。

Polaris® Office

ドキュメント、スプレッドシート、プレゼンテーション機能をサポートするオフィスソフトです。

Polaris® Officeを使用する

1. をタッチしすべてのアプリ画面を開きます。
2. すべてのアプリ画面で「**Polaris® Office**」をタッチします。

3. 次のいずれかをタッチします。

- 「**Browser**」をタッチし、ローカルストレージ内のファイルやフォルダーを参照する。
- 「**クラウド**」をタッチし、クラウドサービスアカウントを追加する。
- 「**Form type**」をタッチし、タイプ別に文書を参照する。
- 「**お気に入り**」をタッチし、お気に入りのファイルを参照する。

日本語

新しいファイルの追加

新しいファイルを追加するには、をタッチし「**新しいファイル**」をタッチします。

- 「**文書(.doc)**」または「**文書 (.docx)** 」をタッチし、ワープロで文書を作成します。
- 「**シート (.xls)** 」または「**シート (.xlsx)**」をタッチし、表計算や情報管理を行います。
- 「**スライド (.ppt)**」または「**Slide (.pptx)**」をタッチし、プレゼン文書の作成と共有を行います。
- 「**テキスト**」をタッチし、テキストファイルを作成します。

アカウントの追加

Google docs、**Box.net**等の他のアカウントから、Polaris® Office でファイルの編集が可能です。

1. 「**クラウド**」をタッチします。
2. 追加するサービスを選択します。
3. メールアカウントとパスワードを入力し、「**OK**」をタッチしアカウントを追加します。

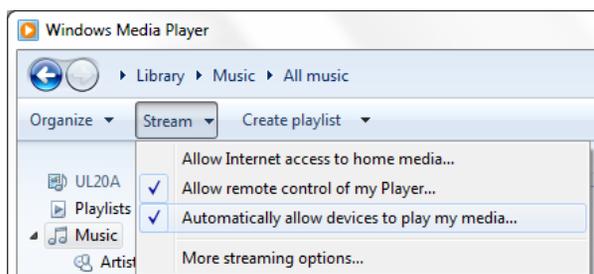
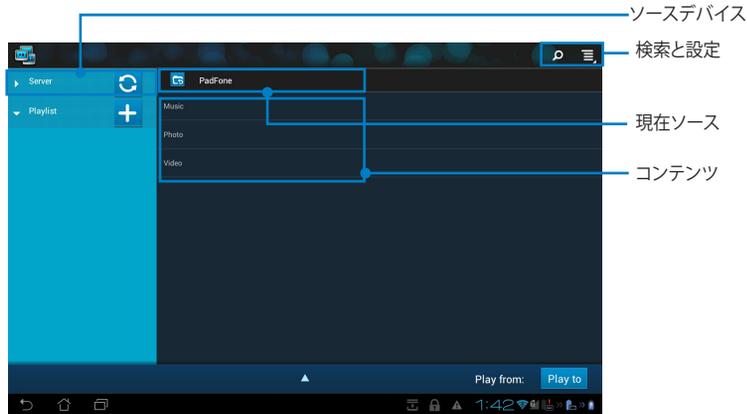
MyNet

オーディオファイル、動画ファイル、画像ファイルのストリーミングと保存をコンピューターやテレビ、スピーカー等のDLNAデバイスとASUSタブレットとの間で行うことができます。

注：DLNA（Digital Living Network Alliance）はネットワーク規格の１つで、デジタル家電、ネットワークデバイス間の相互接続に使用されています。

重要：

- WIndowsでMyNetのデータにアクセスするには、Windows Media Player 11以降のバージョンが条件となります。
- MyNetは3Gネットワーク経由で接続したデバイスでは動作しません。
- ASUSタブレットとDLNAデバイス（コンピューター、TV、スピーカー等）は同一のワイヤレスネットワークで接続する必要があります。それ以外の接続方法では、MyNetは正常に動作しません。

1. ASUSタブレットとファイル交換を行うPCを同じワイヤレスネットワークで接続します。
2. Windows Media Playerの「**メディアストリーミングを有効にする**」と「**デバイスでのメディア再生を自動的に許可**」をクリックして有効にします。必要に応じて「**その他のストリーミングオプション**」で各種設定を行います。

3.　「**サーバー**」リストの左パネルからソースデバイスを選択し、コンテンツを参照します。

4.　次のいずれかの手順を行います。

- ファイルを選択した後に画面右下の「**再生デバイス** 」をタップし、再生デバイスで再生を開始します。
- メディファイルをタップ＆ホールドすると、接続デバイス間でのファイルのダウンロード/アップロードが可能になります。
- 「**プレイリスト**」からファイルを選択することもできます。接続した各デバイス間でのファイルの共有が可能です。プラス (+) をタップすると新しいプレイリストを作成することができます。

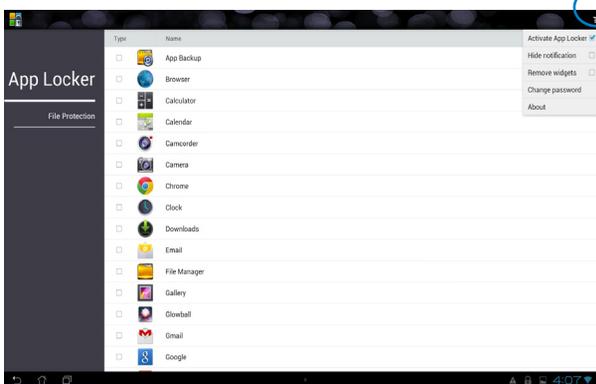
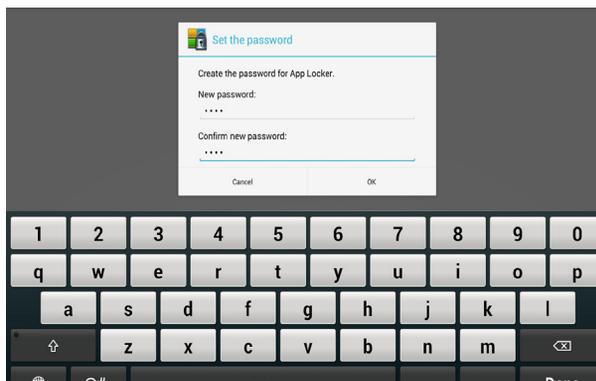
5.　「**デジタルメディアサーバー**」を有効にするには、右上の「**設定**」をタップし、「**デジタルメディアサーバーの設定**」を選択します。他の接続中のデバイスがASUSタブレットのメディアファイルにアクセス可能になります。ファイルの保存場所を選択しファイルを共有することもできます。

App Locker

パスワードで全てのアプリを保護します。

App Lockerを使用する:

1. すべてのアプリ画面で「**App Locker**」をタップします。
2. パスワードを設定します。
3. ロックしたいアプリを選択します。

4. 画面右上の設定からApp Lockerを有効にします。

注:

- ロックされたアプリはホーム画面のアイコンにロックマークが表示されます。
- ロックしたアプリにアクセスする際は、毎回パスワードの入力が必要です。

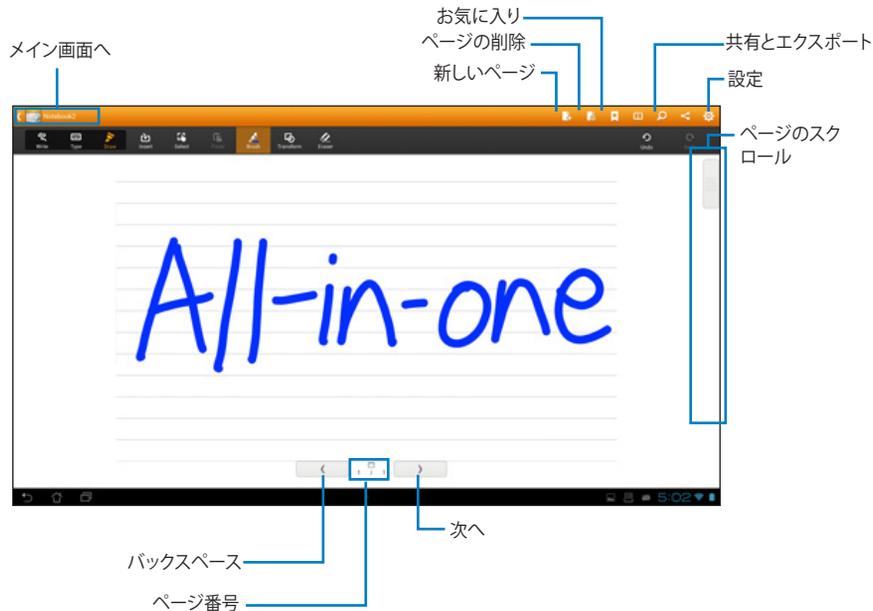
SuperNote

SuperNoteはASUS Tablet上で文字を書いたり絵を描いたりできるツールです。メモ、インスタントメッセージの送信、スケッチの作成、録音したオーディオ付きのEカード、動画付きの日記などを作成することができます。

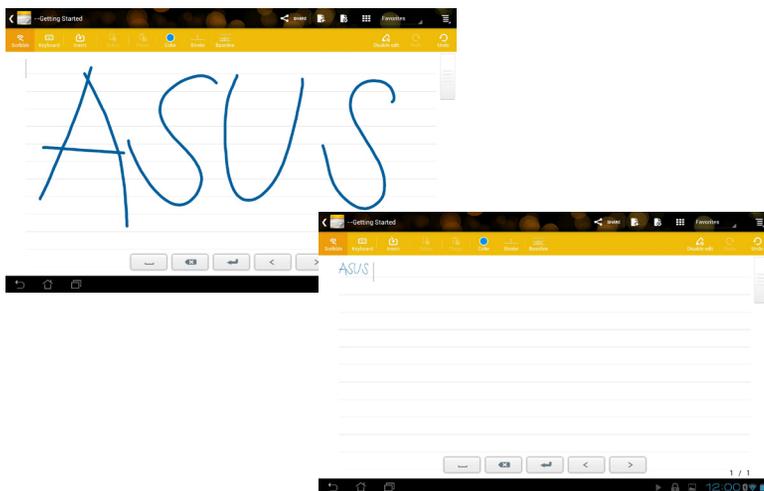
日本語

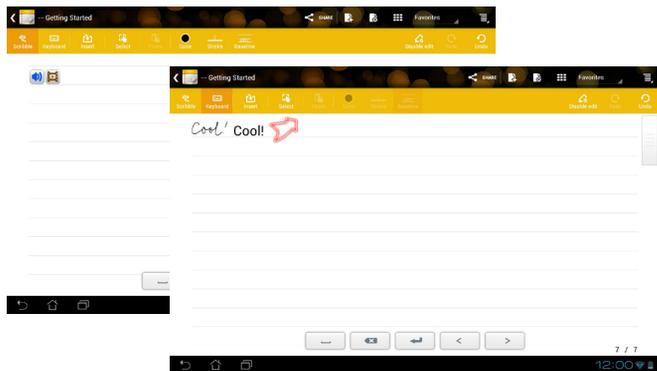
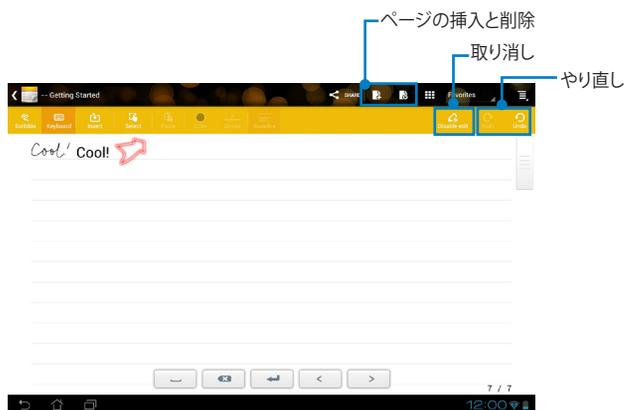
SuperNoteの使用

新しいノートの作成

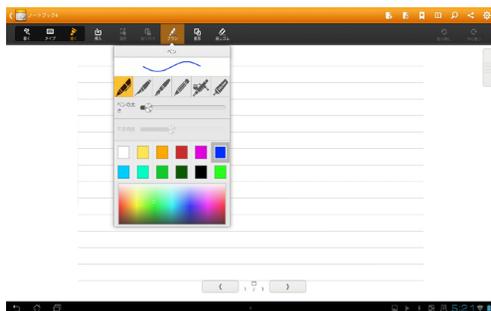
1. SuperNoteメイン画面左パネルの「**+ 追加**」をタップします。
2. ファイルに名前を付け、利用する「**ノートブック**」の種類を一覧から選択します。
3. 画面左上のアイコンをタップすると、ノートの一覧が表示されます。
4. 画面右上の「**共有**」をタップすると入力したページをBluetoothやメール、Webストレージ、ショートメッセージ、ソーシャルネットワーク、オンラインギャラリー等で共有することができます。

SuperNoteの使用：「書く」と「タイプ」

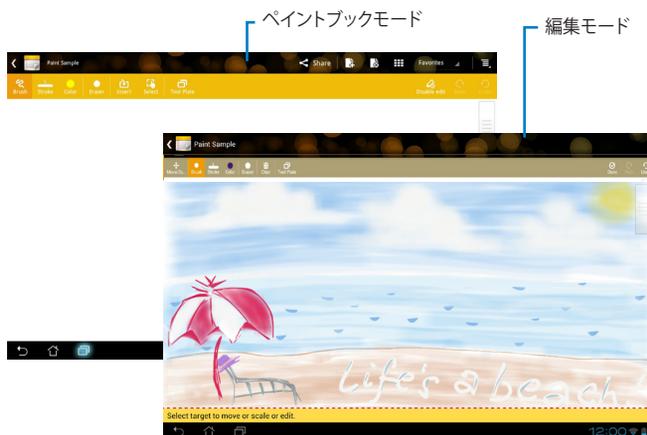
本機のパッド上に手描きで入力できるツールです。罫線の上にも入力可能です。入力した文字は自動的に罫線の枠内に収まります。

1. 「**書く**」または「**タイプ**」を選択し、文字を入力します。
2. 「**書く**」では「**色**」と「**ペンの太さ**」をカスタマイズすることができます。
3. タブレット上の1点をタップし、タブレット上をなぞります。入力した文字は自動的に罫線の枠内に収まります。

4. 「**ベースライン**」機能をタップすると下線を表示させることもできます。

5. 「**挿入**」をタップすると注釈やタイムスタンプの作成、画像やペイントブックからの絵やギャラリーの画像の挿入、音声、動画、他のテキスト/動画ファイルを挿入することができます。

6. 「**新しいページ**」と「**ページの削除**」をタップすると、ノートへの新しいページの挿入やページの削除ができます。
7. ノートが開いたアイコンの「**閲覧のみ**」をタップすると読み込みモードに切り替わり、ページ間を移動する際の入力ミスを防ぐことができます。読み込みモードから編集モードに切り替えるときは、ペンの形をしたアイコンをタップします。
8. 「**取り消し**」をタップすると入力した内容が取り消されます。「**やり直し**」をタップすると取り消された内容が再度表示されます。

SuperNoteの使用：「描く」

描いた内容を電子ファイルに保存するユーザーインターフェースです。「**描く**」は「**書く**」に似ていますが、絵を書く際のカラーオプションとブラシの選択ができるのが特徴です。

1. 「**ブラシ**」、「**ペンの太さ**」、「**色**」を選択し、筆跡をカスタマイズします。
2. 「**ブラシ**」をタップするとブラシ/カラーパレットが同時に表示されます。

3. 「**選択**」をタップすると選択範囲の移動、ズーム、回転、編集が可能になります。選択範囲を示す破線で表示されたボックスが表示されます。
4. 「**完了**」をタップすると「**描く**」モードに戻ります。

日本語

ウィジェットの追加

ウィジェットを使用すれば、便利で楽しいアプリをASUSタブレットのホーム画面で起動することができます。ウィジェットはすべてのアプリ画面のウィジェットタブにあり、ホーム画面に移動することができます。

ウィジェットを参照するには、⠿ をタップしすべてのアプリ画面を開き、「**ウィジェット**」をタップします。

ウィジェットメイン画面では次の操作が可能です。

- ウィジェットを他の画面に移動する。
- 左または右になぞり、複数の画面に移動したり、その他のウィジェットを参照したりする。

重要：

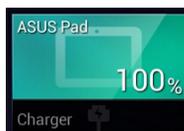
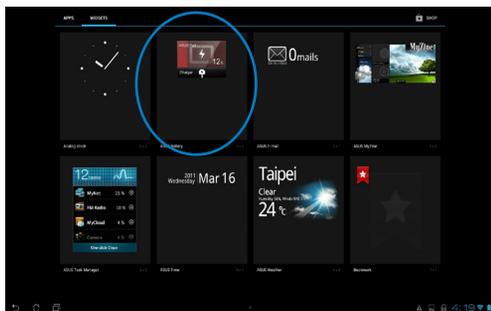
- ウィジェットを使用する前に、追加タスク（登録や有効化）を促すメッセージが表示される場合があります。
- 画面上にウィジェットを移動する場所が足りない場合は、ウィジェットは追加されません。

ウィジェットの削除

- ウィジェットをタップ＆ホールドし「**X 削除**」を表示し、そのまま「**X 削除**」にドラッグします。

ASUSバッテリー

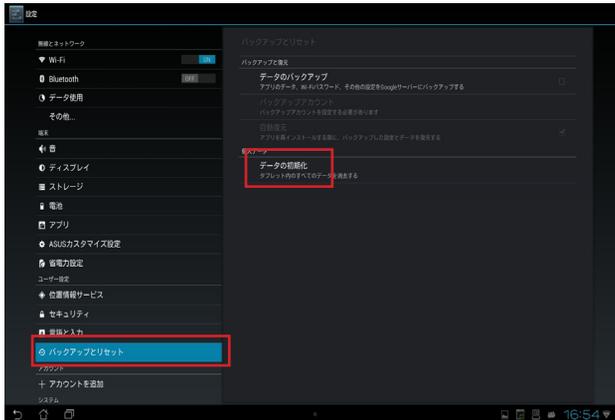
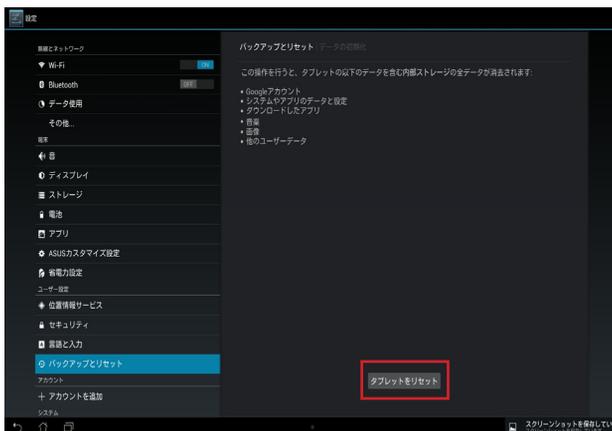
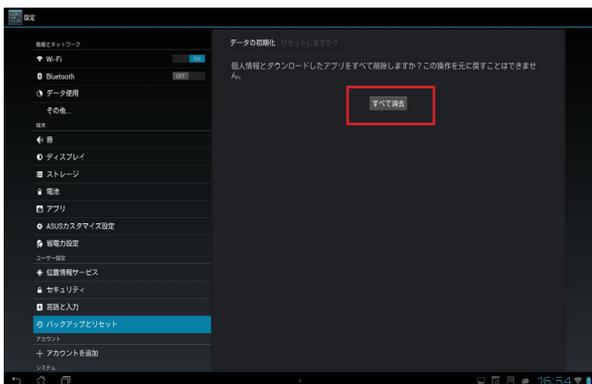
このウィジェットにはASUSタブレットのバッテリーの状態が%と色で表示されます。バッテリーの残量が多いほど明るい色で表示されます。

1. ⠿ をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**ウィジェット**」をタップし、ウィジェットメニューを表示します。ウィジェットメニューは複数ページに及び、目的のアプリが表示されるまでウィジェットメニューのページ切り替えが必要となる場合が有ります。
3. 「**ASUS バッテリー**」をタップ＆ホールドし、ASUS バッテリーを表示します。

4. ASUSクイック設定と通知パネルにもバッテリーの状態が表示されます。ASUSタブレットのバッテリーの状態が表示されます。残量が少なくなるとバッテリーアイコンに「!」マークが表示され、ブルーからレッドに変わります。また、残量が少なくなると警告音が出ます。

日本語

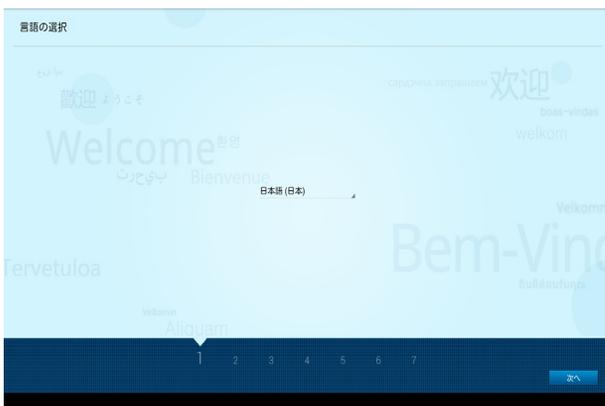
ASUS Tablet を初期化する

内蔵ストレージのデータ初期化

1. ⁝⁝⁝をタップしすべてのアプリ画面を開きます。
2. 「**設定**」をタップし「**バックアップとリセット**」を開きます。

3. 「**データの初期化**」をタップし「**タブレットをリセット**」をタップします。

4. 最終確認の「**すべて消去**」をタップするとOSが再起動され内蔵ストレージの初期化作業が開始されます。

5. 内蔵ストレージの初期化が終わるとAndroid OSのセットアップ画面が表示されます。

注:上記操作を行う場合、必ず事前に重要なデータのバックアップや必要な設定項目のメモをお取りください。

ASUS Tablet 初期化後のセットアップ

1. 「**言語の選択**」で「**日本語**」が選択されていることを確認し「**次へ**」をタップします。

2. 「**Wi-Fiの選択**」で接続するネットワークを選択し、ネットワーク接続に必要な設定を行い、「**次へ**」をタップします。

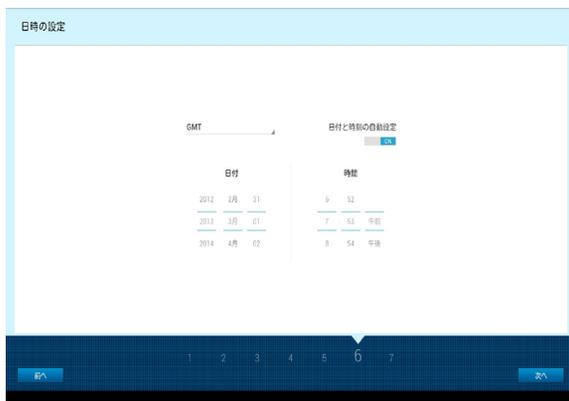
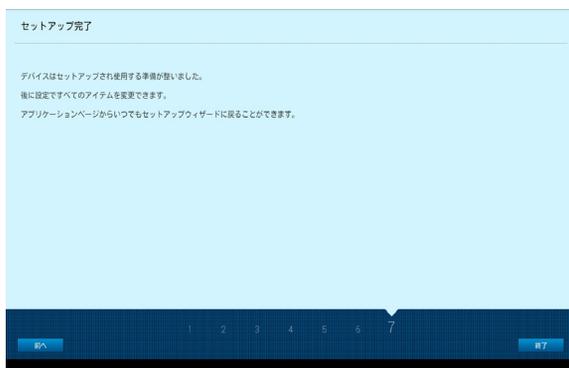
注:ASUS Tablet が PCステーションにドッキングされた常態ならば付属のキーボードがセットアップ中も利用可能です。

3.「**データの同期**」方法を選択し「**次へ**」をタップします。

4.「**アカウントのセットアップ**」でGoogleアカウントをセットアプし「**次へ**」をタップします。

日本語

5. 「**Googleの位置情報の使用**」でGPSの利用を判断し「**次へ**」をタップします。

6. 「**日時の設定**」で日付けと時刻を設定します。OSの仕様でDefult値はGMT(グリニッジ標準時)となります。

7. 「**セットアップ完了**」の画面で「**終了**」をタップするとAndorid OSが利用可能な状態になります。

ご注意

REACH（原文）

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at **http://csr.asus.com/english/REACH.htm**

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

筐体のコーティングについて

重要：感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています（出入力ポート搭載部分を除く）。

Beschichtungshinweis

WICHTIG!Um die elektrische Isolation und die elektrische Sicherheit zu gewährleisten, ist das Gehäuse mit einer Beschichtung zur Isolation versehen. Diese Beschichtung ist an den E/A-Anschlüssen des Gerätes nicht vorhanden.

Federal Communications Commission Statement（原文）

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

IMPORTANT: Outdoor operations in the 5.15~5.25 GHz band is prohibited.

CAUTION: Any changes or modifications not expressly approved by the guarantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.

RF exposure warning

This equipment complies with FCC RF exposure limits set forth for an uncontrolled environment. The equipment must not be co-located or operating in conjunction with any antenna or transmitter.

The highest SAR value for this device is 0.614 W/kg.

Canadian Department of Communications Statement

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications.

This class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

IC Radiation Exposure Statement for Canada

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with IC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause interference and
- This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Canada, Industry Canada (IC) Notices

This Class B digital aparatus complies with Canadian ICES-003 and RSS-210.

Operation is subject to the following two conditions: 1) this device may not cause interference, and 2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Radio Frequency (RF) Exposure Information

The radiated output power of the wireless device is below the Industry Canada (IC) radio frequency exposure limits. The wireless device should be used in such a manner such that the potential for human contact during normal operation is minimized.

This device has been evaluated for and shown compliant with the IC Specific Absorption Rate ("SAR") limits when installed in specific host products operated in portable exposure conditions.

The highest SAR value for this device is 0.614 W/kg.

Canada, avis d'Industry Canada (IC)

Cet appareil numérique de classe B est conforme aux normes canadiennes ICES-003 et RSS-210.

Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes: 1) cet appareil ne doit pas causer d'interférence et 2) cet appareil doit accepter toute interférence, notamment les interférences qui peuvent affecter son fonctionnement.

Informations concernant l'exposition aux fréquences radio (RF)

La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Utilisez l'appareil de sans fil de facon à minimiser les contacts humains lors du fonctionnement normal.

Ce périphérique a été évalué et démontré conforme aux limites SAR (Specific Absorption Rate - Taux d'absorption spécifique) d'IC lorsqu'il est installé dans des produits hotes particuliers qui fonctionnent dans des conditions d'exposition à des appareils portables.

Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC)

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

- Essential requirements as in [Article 3]
- Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]
- Testing for electric safety according to [EN 60950]
- Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]
- Testing for electromagnetic compatibility in [EN 301 489-1] & [EN 301 489-17]
- Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]
- Radio test suites according to [EN 300 328-2]

CE Mark Warning

This is a Class B product, in a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures.

CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC "Electromagnetic compatibility" and 2006/95/EC "Low voltage directive".

CE marking for devices with wireless LAN/ Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity.

ⓘ is for class II device.

The highest SAR value for this device is 0.163 W/kg.

Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

分解禁止
お客様が本機を分解した場合、
保証の対象外となります。

リチウムバッテリーに付いての警告

RTC(Real Time Clock)バッテリーの交換は正しく行わないと破裂の原因となります。RTCバッテリーは製造元が指定するもの、またはそれに相当するものをご使用ください。RTCバッテリー廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。RTCバッテリーの交換が必要な場合、弊社コールセンターにお問い合わせください。バッテリーの廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。

液体のかかる場所での使用禁止

液体、雨、水分、油分がかかる恐れのある場所で使用しないでください。
本製品には防水加工は施されていません。

廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがあります。ご注意ください。

A pleine puissance, l'écoute prolongée du baladeur peut endommager l'oreille de l'utilisateur.

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について

資源有効利用促進法では、JIS C 0950：2008（J-Moss）の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content（電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報は巻末の表、またはASUSのサイト（http://green.asus.com/english/）に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content（電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法）」をご参照ください。

注：コンテンツは全て英語表記です。

ENERGY STAR complied product

ENERGY STAR is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.

All ASUS products with the ENERGY STAR logo comply with the ENERGY STAR standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor and computer are automatically set to sleep after 15 and 30 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or press any key on the keyboard.

Please visit **http://www.energy.gov/powermanagement** for detail information on power management and its benefits to the environment. In addition, please visit **http://www.energystar.gov** for detail information on the ENERGY STAR joint program.

NOTE：ENERGY STAR is NOT supported on Freedos and Linux-based products.

日本語

Manufacturer	ASUSTeK Computer Inc.	
	Tel:	+886-2-2894-3447
	Address:	4F, No. 150, LI-TE RD., PEITOU, TAIPEI 112, TAIWAN
Authorised representative in Europe	ASUSTeK Computer GmbH	
	Address:	HARKORT STR. 21-23, 40880 RATINGEN, GERMANY